

3. ダムサイトの地形・地質

事項	要 点	備 考
----	-----	-----

3.5 透水性の検討
3.5.5 高透水部の分布状況
の検討のつづき

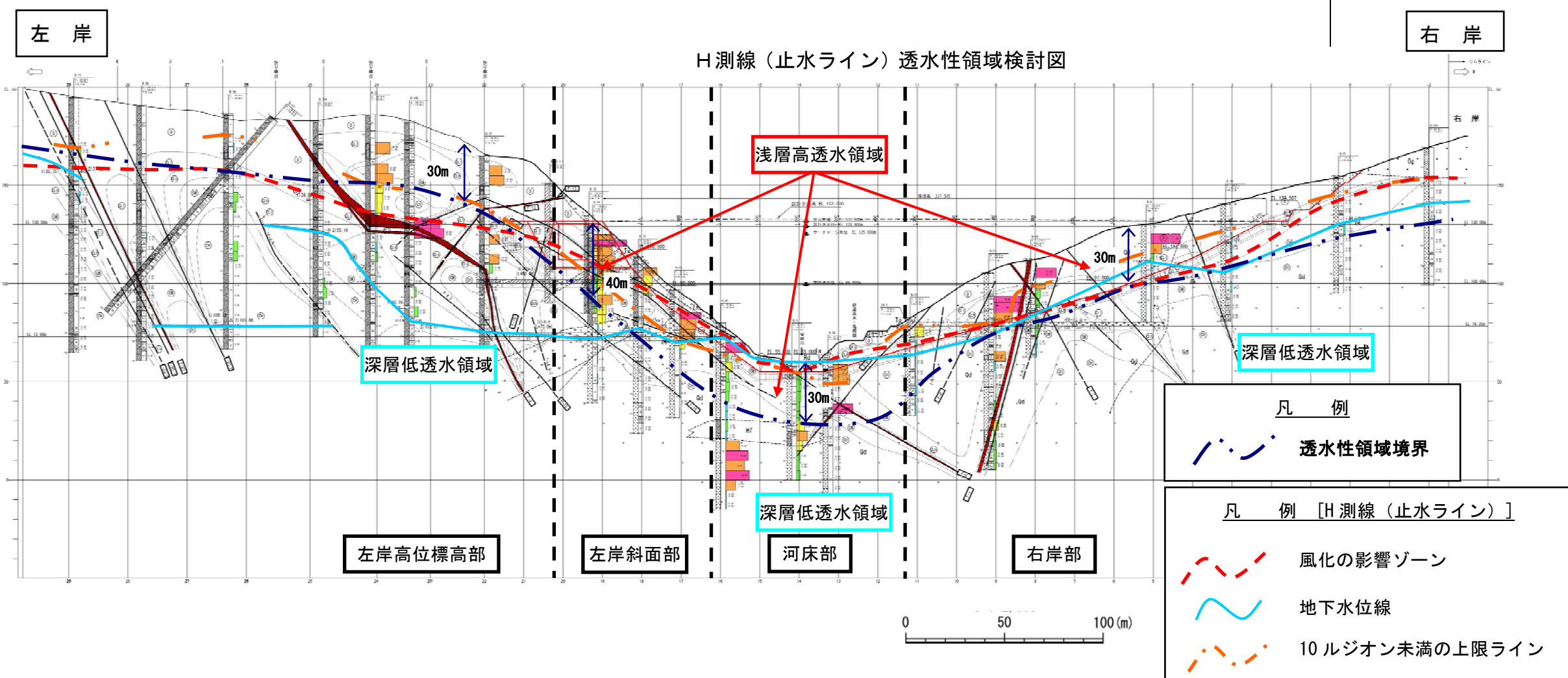


図-3.5.10 H測線（止水ライン）透水性領域検討図

表-3.5.2 各地域における風化の影響ゾーンの分布深度、地下水位の分布深度、10ルジオン未満となる上限深度の関係と透水性領域境界の深度

地域分類	左岸高位標高部	左岸斜面部	河床部	右岸部
地下水位の分布深度	深度 70~100m 程度	深度 20~70m 程度	河床レベル	深度 30m 程度
風化の影響ゾーンの分布深度	深度 30m 程度 (断層沿いで深度 50m 程度)	深度 20m 程度	深度 5~10m 程度	深度 30m 程度
10ルジオン未満となる上限深度	深度 30m 程度	深度 15~40m程度	深度 5~30m 程度 (深部にまで点在する)	深度 10~30m 程度 (深部にまで点在する)
総合評価	地下水位が低いのは風化による影響ではなく、断層により左岸から地下水の供給がないためであるので、風化の影響ゾーンの深度と10ルジオン未満となる上限深度を包括する、 <u>深度 30m 付近</u> とする。	地下水位が低いのは風化による影響ではなく、断層により左岸から地下水の供給がないためであるので、風化の影響ゾーンの深度と10ルジオン未満となる上限深度を包括する、 <u>深度 40m 付近</u> とする。	地下水位は常に水の供給があり河床付近に存在するため、風化の影響ゾーンの深度と10ルジオン未満となる上限深度を包括する、 <u>深度 30m 付近</u> とする。	地下水位、風化の影響ゾーンの深度、10ルジオン未満となる上限深度を包括できる、 <u>深度 30m 付近</u> とする。
「浅层高透水領域」と「深層低透水領域」の透水性領域境界の深度	深度 30m 付近	深度 40m 付近	深度 30m 付近	深度 30m 付近